

福岡市市政担当記者各位

福岡市史講演会

「活字文化の過去・現在・未来 —金属活字からデジタルフォントまで—」の開催について

この度、福岡市史編さん事業の一環として、第14回福岡市史講演会を開催することとなりました。今回は「活字文化の過去・現在・未来—金属活字からデジタルフォントまで」と題し、わたしたちの身近にある活字文化について焦点を当てた講演会となっております。活字が技術の進歩につれて、鋳造活字、写植、デジタルフォントへと推移してきた足跡を振り返りつつ、フォントデザイナーや印刷・出版業界の技術者・編集者等をお招きして、活字文化に関わるそれぞれの立場と視点から、これからの活字と印刷文化について語っていただきます。

講演会

- 1 日 時 平成30年12月22日(土) 13時30分～16時30分 (開場 12時30分)
2 会 場 福岡市博物館 1階 講堂 (福岡市早良区百道浜3丁目1-1, 電話 092-845-5011)
3 テーマ 「活字文化の過去・現在・未来 —金属活字からデジタルフォントまで—」
4 内 容

(1) セッション

① 「明治の新聞と活字」

講師 大串 誠寿 氏 (芸術工学博士/芸術工学会 会員)

② 「文字こぼれ話」

野口 勝 氏 ((株)モトヤ 大阪本社 技術部)

③ 「文字をつくる」

藤田 重信 氏 (フォントワークス株式会社 フォントデザイナー)

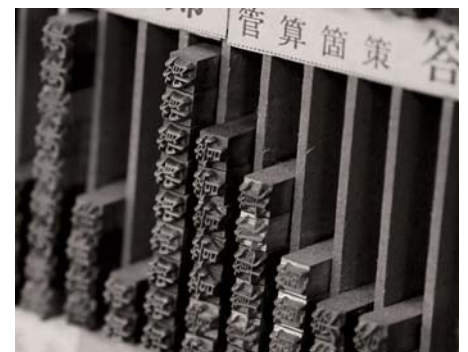
(2) 座談会「活字印刷は死んだのか?」

大串誠寿 氏・野口 勝 氏・藤田重信 氏

大井 実 氏 (ブックスキューブリック 店主)

藤村 興晴 氏 (忘羊社 代表・編集者)

司会：有馬 学 (福岡市史編集委員会委員長/福岡市博物館長)



現役で使用されている金属活字

5 定 員 240名(入場無料・先着順)

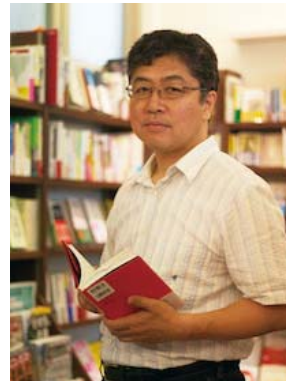
- 6 その他 当日、パネル展示「本ができるまで」をロビーにて開催いたします(当日限り開催)。
平成30年12月22日(土) 12時30分～17時頃まで
会場：福岡市博物館1階 講堂前ロビー
※ 講演会に入場されなくても、ご自由にご覧いただけます。



芸術工学博士 大串誠寿 氏



フォントデザイナー 藤田重信氏



ブックスキューブリック 大井実氏

この件に関する問い合わせ先
経済観光文化局博物館
市史編さん室 中村・菅波
電話 092-845-5245
Fax 092-845-5019